

摂河泉OB

紙面より

世界平和大使.....	2面
大阪支部協議会定期総会議案骨子	3・4面
大阪支部協パターティ.....	4面
各種行事申し込み.....	5面
グループ連絡だより.....	5面
お知らせ・お願い.....	5面
各ブロックだより.....	6面
会員の動き.....	6面
支部協の動き.....	6面

NTT労組退職者の会・大阪支部協議会
発行責任者 鷺谷 憲保
編集責任者 小林 保
〒553-0003
大阪市福島区福島3丁目1-73
コミュニティプラザ大阪内
Tel. (06)6451-8100
Fax. (06)6344-9382

安心・信頼・生きがい、
あふれる21世紀、みんなと共に

会員の皆様、平素は支部協の活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

昨年度一年間の活動は選挙活動と退職者共済の制度変更作業に没頭して来ました。四月の統一自治体選挙では組織内三候補にブロックを振り分け労組分会と現退一致で取り組み半田大阪府議・奥野大阪市議・中井堺市議の当選を果たしました。引き続き七月の参議院選挙では比例代表として組織内の「吉川さおり」さんの勝利にむけて署名活動から紹介者カードの取り

会長主張



鷺谷 憲

組みに大きなご協力を頂いた会員の皆さんに厚くお礼申し上げます。

お蔭様で「吉川さおり」さんは高位で当選できました。今回の参議院選挙では、自民党が歴史的な大敗し民主党が躍進した結果参議院では、与野党逆転となりました。これからの国会運営は今までのような自民党の思うがままにはいかないでしょう。しかしながら辞めるべき安倍総理は続投します。安倍内閣が続く以上、格差解消や、弱者救済、高齢者の福祉改善等は期待できません。次の衆議院選挙で民主党が勝利して真の政権交代を勝ち取らねばなりません。衆議院の解散総選挙にむけての民主党のこれから活動は重要です。しっかりと活動するよう応援したいと思っています。

大阪支部協は本年で一〇年を迎えることとなりました。一九九八年十一月全電通労働組合がNTT労働組合と名称変更すると同時に組織を再編しました。地方本部が廃止され、大阪の五つの支部が一つに統一され大阪支部として発足することと成った為、「退職者の会」も労働組合組織に対応する為五支部協を統一し大阪支部協議会を結成しました。旧の五支部協は職域支部協でしたから、退職者の会の活動を地域に密着した活動と



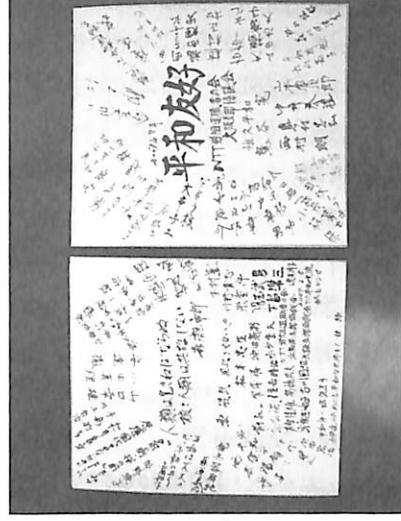
←基町ビル慰霊碑



↑広島原爆の子の像

するため現在の四ブロックを二年がかりで組織しました。ブロック制が確立してから支部協活動は着実に前進してきました。本年は一〇周年記念に相応しいイベントを企画したいと考えています。会員皆様方の多くのご参加、ご協力をお願い致します。

広島・長崎両県支部協へ「平和・友好」色紙でエール



2007広島・長崎平和行動 皆さんの折鶴2700羽献鶴

街頭ではギター片手に平和を唄う若者がおり、原爆資料館には、多くの小・中・高生が献鶴とともに資料片手に勉強しており、核禁会議では現役労働者が結集し、さらに高校生の世界平和大使がおり、世界各国の若者がザックをかついで平和公園の碑めぐりを行い、各慰霊碑の周りには核反対のゼッケンをつけた地元マンション自治会の親子ペアが集結していた。長崎ピースフォーラム会場では「風化に抗して」という一〇〇名の親子による舞台での被爆再現があり、五・六歳の少年が演じる「母に抱かれて死んでいくシーン」。戦争を全く知らないこの子たちから逆にわれわれは教えられた。

これらの「子供たち」「若者たち」そして、「自分たちの子や孫」がいる限り、キツすばらしい「戦争」や「飢餓」の無い平和な世界を築いてくれると確信する。われわれ高齢者も「若者たち」と交じわり合つて、長い平和の道を精一杯歩みたい。

一九四五年八月広島・長崎に原爆投下。当時一〇才で被爆された方は、現在七二才でノーマア原爆を訴えている。前号での記事に広島での被爆者の方が毎年四〇〇名も亡くなっており、戦争の悲惨さを語り継いでいく人の数が減少の一途にあるという。しかし、今回、広島・長崎で見てきたのは多くの平和を愛する「若者」がいたことだった。

行云流水

今回は第十回の記念総会に当たります。記念の懇親会も日時、場所を変えて開催します。参加をお待ちします。結成当時の話題も楽しみにします。

消えた年金、住民税の高負担、所得税のUP、相次ぐ閣僚の失態等々が自民党の敗北、民主党の大躍進となりました。政権交替の展望が見えてきました。我々の地道な長い協力も、大きな支えになったと自負しています。しかし現状では医療制度の改悪や消費税増税を窺うなど負担を押し付けようとしています。来年四月から七五歳以上を対象とした新たな保険制度、後期高齢者医療制度がスタートします。厚労省の資料では月額保険料は六、二〇〇円程度になる見込みとなっています。徴収は年金から天引きです。詳細は今後としますが、課題を抽出し、経過を注目します。

選挙の総括の一つ、「比例区選挙で候補者名が記入されたのは、全国的に全政党トータルで二三%強でしかなかった。」選挙制度の改正から三度目でもこの数値。記名が浸透するのでも大変のようです。

今年の夏は猛暑でした。特に八月の後半の暑さは異常でした。地蔵盆の頃には朝、夕に涼しい風が、というのがこれまででした。鈍っている思考力に拍車がかかりました。もう穏やかな日々と信じたいものです。これからの秋、風景全体が赤や黄色や茶褐色に染まります。激しい夏と裏腹に、紅葉の風景は静かな寂しさの感情、気持ちを呼び起こします。森を歩き、川を眺めしみじみ秋を楽しみます。紅葉を堪能しながら、新しい年度に向けて、新しい支部協活動の準備に入ります。

感動した高校生 世界平和大使！

★印：広島参加 ■印：長崎参加



長崎 6名が参加

★せめて自分の子孫に 残された人生を

村上 仁 (須州)

原爆ドームを見て「戦争の怖さ、戦争の悲惨さ、戦争の愚かさ」を痛感した。松本広島県支部協会長が小学生の時に被爆体験をされた語り部を聞き、人間が人間を一瞬のうちに十四万余の人の命を奪った原子爆弾の恐ろしさを痛感し、慰霊碑の前で心の底から平和を祈った。慰霊碑に「安らかにお休み下さい。過ちは繰り返しません」この、「過ち」は、原爆を投下した米国が悪いのか、戦争を起こした日本が悪いのか、そのどちらでもない。会長は力強く語ってくれた。過去の「過ち」を追求するのも大切なことかも知れないが、これからの平和な社会・平和な日本・平和な世界をと思ったとき、果たして自分は一人の人間として何をしてきたのか、また、何ができるのか。

自分が今までに参加してきたことは、労働運動を通じて平和運動・退職者の会での折鶴おりぐらいでないか。これで良いのかもともっと出来る事から率先して参加し、せめて自分の子孫に対して、残された人生をあらゆる機会を通じて平和への行動と意識を高めて行きたい。

★戦争文化から平和文化へ 問い直す暑い2日間

中井秀禮 (河内)

平和式典でのこども代表による平和の誓いに、「私たちは、広島を「遠い昔の話」にはしません：途切れそうな命を必死でつないでくれた祖父母たちがいたから今の私たちがいます。原子爆弾の恐ろしい事実や悲しい体験を一人でも多くの人たちに「伝えること」私たちの使命です。私たちは「戦争をなくそう・核兵器を捨てよう」と訴え続けていきます。そして世界の人々の心を「平和の灯火」でつなぐことを誓います。」

正にその通りであり、「戦争文化」から「平和文化」へ転換しなければ、その為には、粘り強い継続した行動と声が必要では。そんな事を自身が問い直した暑い大切な二日間でありました。

最後に平和行動・学習会・新たな出会い等々を企画、実施していただいた退職者の会・大阪支部協及びに広島支部協同志の皆さんに感謝。

★平和活動への参加は 平和世界への重要な運動

古布 充 (なむ)

猿すべりの花が咲き暑い太陽が

照りつける中、私は今年も広島平和行動に支部協、ブロックの皆さんとともに参加した。参加するたびに「平和と生命の大切さ」をあらためて強く感じる。人類の歴史は宗教、民族、植民地支配等々による「対立と戦いの歴史だから殺傷力の高い武器、兵器の使用が正当化される」との主張が生まれ「原爆投下もしょうがない」との発言にまで発展する。とんでもないことだ。特に核兵器使用による戦争は当時国間にとどまらず、地球の破壊と人類の滅亡をまねく次元の異なる意味からも決して容認できない。

ヒロシマ・ナガサキの平和活動への参加は「核の廃絶と人間尊重の平和な世界」につながる重要な運動として確信をもち取り組みたいものです。

■私たちひとりひとりが 平和への信念を心に

金高清江 (なむ)

毎年八月を迎えると戦争という恐怖を振り出し、いつも怒りを覚える。二〇〇七長崎平和フォーラムに皆さんの平和を願った折鶴と共に参加した。原爆資料館を見学するたびに思うことは、このような大きな犠牲を広島・長崎にも



広島 25名が参加

たらさなければ戦いを終えることが出来なかったのかと深く考えさせられ、胸が詰まった。この六十二年間戦火から逃げ惑うようなことがなかったのを幸いと思い、今はただ犠牲者の御霊の平和と、平和な日本が続くことを祈るばかりです。私たちは生あるかぎり二度とあのような過ちを犯してはならないと思っている。しかしながら今全国民が苦しんだ戦争の歴史を間違った方向で伝えようとしたり、軍国主義を望むような、教育再生や憲法改正が行なわれようとしているが、原爆投下を「しょうがなかった」等と思える政治家達にまかすことは出来ない。真の平和を願うのは、私たち一人一人がしっかりとした信念を心の底に持つことだと思います。

★広島・長崎の心を ふみにじる発言

前中良介 (北摂)

広島六二回目の夏、大阪・広島両支部協連携の平和行動に参加してきた。当日は、広島支部協の松本会長の案内で「平和公園に点在する祈念碑」のいわれなどについて丁寧な解説をいただき、特に「峠三吉」さんの碑の前では占領下で行なわれたGHQの言論封鎖や迫害の事実を語っていただいた。

戦後間もない頃から「広島・長崎への原爆の使用が戦争を早く終結させ、連合国側の何十万、日本側の何百万もの命を救った」と原爆投下を正当化しているアメリカですが、その尻馬に乗った防衛相の「(原爆投下は)しょうがない」発言や、自民党内における核武装論の高まりなどは、「核兵器廃絶を訴え続けるヒロシマ・ナガサキの心」を踏みこむ行為であり、また平和に対する挑戦でもあり決して許すことはできない。



六甲の水を献水

今回は一日早い参加でしたが皆様からお預かりした折鶴の献鶴を行い、慰霊碑の前で改めて平和への誓いをさせていただきました。

会員の皆さん、暑い最中の平和行動はチョップリきついですが、「核兵器のない地球を、孫やその次の世代に残す」ためにも来年の平和行動に参加してみませんか。

■戦争に正義はない 風化させない平和運動を

橋本智恵子 (北摂)

坂の長崎は暑かった。被爆者体験談、原爆資料館見学、遺構めぐり等、戦争体験者である私には領く事も多かった。六二年前一発の爆弾のため、街は焦土と化し、親は子を捜し、子は親を求めさまよひ、愛も希望も奪われ、もつともつと生きていたかつたろうに、全身に灼熱を浴び、熱い、水、水、助けて!!と血の涙を流して散った人々、又、国の援助もなく、半世紀たつた今も原爆の後遺症に苦しむ大勢の人達の、この悲惨な有様を、核保有国のリーダー達は何と見る。どんな戦争にも正義はない。原爆投下はしょうがないではなく、何故落とされたのか、何故落とさなければならなかったのか。歴史に学び、恒久平和のため、核兵器廃止の運動を絶対に風化させてはならない。

ノーモア ヒロシマ！

ノーモア ナガサキ！

ノーモア ヒバクシャー！

■高校生の平和大使に感動 戦争はやめて！

松田晴世 (河内)

核の恐ろしさ、怖さを原爆資料館で改めて知らされた。

長崎から帰って各局のテレビで戦争のドラマ・ドキュメント等が放映されていた。実際はあんなものではなかったのではないかと思います。この世に「核兵器はいらない！戦争はやめて！」と叫びたい。

今回とても感動した事がある。それは「高校生の世界平和大使」である。若い人達が戦争反対、非核を自分達の思いで自主的に行動している事です。全人類がこんな思いになれば、戦争は決して起こらないのではないかと感じた。

皆さんの折鶴・献鶴の変遷

2005年	1000羽	広島・長崎	青春18キップ利用
2006年	2100羽	広島・長崎	深夜行バス利用
2006年	3000羽	ピース大阪	
2007年	2700羽	広島・長崎	貸切バス利用
(★長崎はいつでも新幹線利用)			
2005年と2007年	沖縄へ献鶴		
一般市民から折鶴届く			
2006年	東京八王子市立館小学校 学校の平和授業で		
2006年～7年	大阪市 広島出身Sさん じっとしておれなくて		
2007年	静岡県伊東市 Tさん 母のリハビリを兼ねて		

告 示

NTT労組退職者の会大阪支部協議会則
第7条に基づき、第10回定期総会を下記のと
り開催します。

- | | |
|---------|---|
| 1. 開催日時 | 2007年10月20日 (土) |
| | 13時開会 |
| 2. 場 所 | コミュニケーションセンター プラザ大阪
3階ホール |
| 3. 構 成 | ①各ブロック代議員
(組織会員50名に1名)
②大阪支部協議会役員 |
| 4. 議 事 | ①各種あいさつ
②1年間の活動を振り返って
③2006年度会計決算報告 (案)
④2006年度会計監査報告 (案)
⑤2007年度活動方針 (案)
⑥2007年度予算 (案)
⑦各種表彰
⑧その他議案 |

2007年9月20日

NTT労組退職者の会 大阪支部協議会 会長 鷺谷 憲

大阪支部協議会
定期総会議案骨子

別記の告示のとおり、NTT労組退職者の会大阪支部協議会の第10回定期総会を十月二十日に開催いたします。

本年は大阪支部協結成以来十年目になりますので、今年度一年間を、支部協結成十周年と位置づけさまざまな記念行事を行うことを意識しながら、活動方針でも提起しました。また、参議院選挙では民主党の圧勝となり政権交代の足がかりをつかんだとはいえ、衆議院では与党の絶対安定多数を背景とした政治の流れは変わらず、高齢者への弱者切捨て政策に対決していく姿勢を堅持しなければなりません。そのためにも会員相互の絆を深めるためのこの一年間の活動方針(案)を提起しました。

一年間の活動を振り返って

今年度の活動は選挙活動と退職者共済活動に集約されます。前半は口座振替を含む生協法改正に伴う共済関連の業務、後半四月から自治体選挙に引き続き七月の参議院選挙、併せて共済切替促進業務と、多忙の一年でした。各地域ブロックの活動は今年度も活発に行われました。組織内議員の選挙対策に各ブロックが支援し、すべてが勝利を得る結果となりました。平和運動の企画、実施を今年も継続しました。戦争の悲惨さ、おろかさを風化させな

い取り組みについても、NTT労組大阪グループ連絡協議会と一体となり広島県、長崎県両支部協の協力も得て実施しました。

組織・地域ブロックの取り組み

地域を基盤としたブロックの活動は、地域事情なども含め、それぞれの特色も出しながら経過し、その実績は会報の各号ブロック欄に経過が報告されています。ブロックの地域議員との交流も選挙の支援を通じてさらに強いものとなり成果を挙げてきました。企画のイベントにも特徴が見られます。さらに支部協とブロックの連携も

十分であり、総合的に支部協活動を支えるものとなっています。

会員拡大の取り組み

NTT労組大阪グループ連絡協議会の協力を得ながら通年的に取り組みました。二月末の退職予定者の説明会には、大阪総支部管内、大阪グループ連絡協議会に所属する企業本部組織の退職予定者の参加により実施され、支部協も出席し説明を行い、相応の理解を得られました。対象者の加入も漸増の方向にあり、会員数は現在五千三百三名となっています。

組織運営の活性化の取り組み

各種会議の活性化と充実を図り事務局として事務処理の効率化に努めました。

① 共済費、支部協年間会費の口座振替の取り組みについては、十一月から実施しましたが、四月末では不十分な結果に終わり、共済資料到着確認の電話訪問で再度依頼の取り組みを続けています。また、八十歳以上の会員への預託金返還を実施しました。

② 各種会議について

月一回の幹事会定例会、幹事会にのぞむ事務局の意見集約、幹事会議案の調整のための事務局会議、協議会の開催、必要に応じての三役会議は三回、ブロック委員全体会議は一回開催しました。その他、レク・サークル・学習会・福祉・政治・平和の担当者会議を実施しました。

コミュニケーション充実の取り組み

① 会報の発行

会報「大河泉OB」は年間六回発行しました。支部協と全会員との大切な交流の場と位置づけ、会員のひろば・行事の周知・ブロックだよりなどは固定欄として親し

まれています。時期に即応した内容に心掛け、必要に応じて増ページ、一部カラー版も行いました。

② 訪問活動について

共済切替申込時の電話による確認作業は、全会員に対応し、状況把握しました。会報の手配りを実施している河内、泉州ブロックでは訪問時の対応を大切に、親睦交流に努めました。

③ イベントについて

ブロック企画による多彩なイベントが実施され、それぞれ独自の特色を持ち好評でした。各ブロックの企画が重複することも調整により解決してきました。新しい参加者も漸増の傾向が見えてきました。また恒例の一泊バスツアーは「名古屋・伊良湖岬の旅」を実施しました。

④ ホームページについて

開設三年目を迎え、アクセス数も一万五千回を超えています。支部協担当委員と各ブロック・サークルパソコン担当委員の「活動にマッチした更新作業」によるゆえと思います。

文化活動について

① いきいき講座について

支部協の代表的イベントとして活発に活動しました。三月の退職者の会中央協議会内堀会長の開講記念講演に始まり、天満天神「繁昌亭」観賞と終了式までの計八回行われました。

② カルチャー教室について

マジック・水墨画・自然観察会・パソコン教室を開催しました。

③ サークル活動について

今年もリーダーの熱意で活動は活発でした。ただ、選挙、退職者共済業務等多忙のため若干影響したことも考えられます。

⑤ JASSクラブの活動

グラウンドゴルフ、天満天神「繁昌亭」など各種イベントに協力してきました。

⑥ ウォークラリー月間の取組

今年も多数の会員から記録が送付されました。また、期間内のスタンプラリーは「堺の大泉緑地公園」で行いました。当初二回の予定でしたが、都合により一回のみの実施となりました。

福祉活動の取り組み

① 「全電通近畿社会福祉事業団」への「愛のカンパ」を今年も実施しました。募金協力は五百十一名、八六万五千円でした。なお、今年から募金者は後援会員として登録されました。

② 泉州ブロックの「愛の家」への恒常的支援は継続して実施されています。また、河内ブロックが支援するボランティア組織「みなみかわち」も着実に成果をあげています。

③ 使用済み切手、カード、空き缶のタグ、牛乳パックの収集等のカンパ活動は継続されています。

地域活動について

① 組織内地域議員との交流については河内、泉州、なにわのブロックはそれぞれの地域選出の議員と学習会、交流会を通して地域行政とのかわりをもつように取り組んできました。

② ブロック独自の地域活動は選挙活動を通じて地域分会との交流を深めました。

③ ブロックの地域活動への参画は連合大阪高退会東大阪地協の中で取り組みを行なっています。メーデーも地域で参加し地協の中での存在を確立しています。また、泉州も「愛の家」の運動を通して地域との関わりを強くしています。

生活改善の取り組み

① 社会保障制度の充実改善に向けてNTT労組大阪グループ連絡

協議会、連合大阪高退会とともにその指導、要請に応じて署名、ビラ配布等の活動を行なってきました。

② 社会保障に関わる諸課題については、その推移をみつめ、情報収集に努めてきました。特に今年は税金、医療、介護等高齢者に対して厳しい社会情勢になってきています。

政治活動の取り組み

① 四月の統一自治体選挙では「平田實」大阪府議会、「奥野正美」大阪市議会、「中井国芳」堺市議会の各選対に担当ブロックを配置し、労組分会と現退一致して取り組み、全員の当選を果たしました。引き続く七月の参議院選挙では比例代表として組織内から「吉川さおり」を推薦し、署名活動、推薦者獲得活動、電話作戦に全力を挙げて取り組み、民主党第二位という好成績で当選を果たしました。これからの活動を期待するところです。

② 年金問題をはじめ生活改善に関わる諸課題については「定率減税の廃止」や「保険料の引き上げ」など高齢者、退職者に痛みのみを強要する政治に強く憤りを持って臨んできました。署名活動や各種動員に参加しました。

③ 「アピール21」の取り組みについては中央協の方針に従い、幹事、ブロック役員百三十人全員の加入を集約しました。さらに会員拡大の取組を継続していきます。

平和運動への取り組み

① 戦後六十二年を迎えて、今年も広島、長崎の平和ピースフォーラムに参加し、慰霊碑に平和の祈念をささげました。ボランティアでの呼びかけを行い、広島へ二十五名、長崎へ六名が二万七千羽の千羽鶴を携えて参加しました。さらに沖縄にも二千羽の献鶴を行いました。広島県、長崎県各支部協

にはさまざまな協力をいただくとともに、平和交流を行いました。

② 独自の平和学習会は企画できませんでしたが、それぞれの平和行動の中で学習の時間を持ちました。また、沖縄については基地問題及び北海道の北方領土返還についての学習を深めました。

グループ連絡協議会との連携

N T T 労組との窓口として情報の周知、提供など緊密な連携をもち、選挙活動、平和運動に協力してきました。

年度末の退職者の会新入会員の説明会は大阪グループ連絡協議会の指導により、企業本部の在阪分会、部会の協力を得ました。

二〇〇七年度の具体的取組(案)

はじめに 略

組織・地域ブロックの取組

支部協活動の原点はブロック委員会と位置づけ常に連携を図り、各ブロックの自主性と特徴を生かしながら組織運営を図ります。労組分会との交流を深め現退一致の運動を推進します。地域活動では組織内議員に協力しながら活動することとします。

会員拡大の取組

N T T 労組大阪グループ連絡協議会の支援を得ながら通年的に取り組めます。世代的に退職者が増加します。会員の加入を求めて、グループ連絡協議会の中でも理解を願い、会員拡大の周知を行い、総支部、各分会、企業本部の在阪分会、部会の退職者の加入に協力を依頼します。魅力ある会を目指し、機会を求めて活動の現状を説明し、加入勧誘が働きかけます。

共闘活動について

- ① 日本高齢退職者団体連合に結束し、連合大阪高退会が進める政策・制度要求の実現を目指す、各種活動に積極的に参加しました。
- ② 連合大阪高退会が企画、主催した訪中団「九寨溝の旅」に支部協から、十名が参加し交流親睦を深めました。
- ③ 近畿各支部協が参画する近畿ブロック連絡会議に参加し、積極的に意見提起を行ないました。
- ④ 十周年記念行事について
プロジェクトチームを構成し取り組んできました。具体的には、記念パーティの開催、記念誌の発行を計画しました

組織運営の活性化の取組

N T T 労組大阪グループ連絡協議会との交流を密にし、意思疎通に勤めます。大阪総支部とも従来どおりの交流で日常の運営に努めます。さらに通常の事務処理、共済業務補助の一層の効率化を図ります。その他次の取り組みを行ないます。

- (1) 共済費、年会費の口座振替の取組については、中央協、労連共済本部の方針に従い、機会を捉えて要請を続けます。
- (2) 定例の幹事会は月一回開催します。
- (3) 原則週五日の常駐体制は、各ブロックと事務局が曜日交替で担当します。共済切替等の多忙時には応援の協力を求めます。
- (4) 事務局会議は幹事会に提案する課題等の検討を主に事前に定期開催します。
- (5) 三役会議は課題により必要の

都度開催します。

- (6) ブロック全体会議は年一回を目標にします。
- (7) 各担当者会議の充実を図ります。

コミュニケーションの充実

- (1) 会報の発行
会報「摂河泉OB」は従来どおり年六回発行します。会員交流の窓口としての位置づけを大事にしカラー版も含め内容の充実を図ります。
- (2) お元気コール・ハガキ
訪問活動について

全会員にハガキによる十周年記念パーティ案内にあわせ、会員の近況報告、支部協に対する要望などの記入をお願いし、会員との交流を図ります。会報手配りによる訪問は継続します。手配りの拡大については努力します。

- (3) イベントについて

ブロックによる日帰りツアー、社会見学は引き続き企画、実施します。泊旅行の支部協企画は十周年記念旅行として実施します。年度当初にブロック間の行事調整をします。

- (4) ホームページについて

各ブロック・サークル、パソコン担当者と協力して細部について打ち合わせを行い、支部協ホームページの充実を図ります。コラム、写真など内容も速報性を大切にし一層の工夫を図ります。

文化活動の取組

- (1) 「いきいき講座」について
支部協の代表イベントとして位置づけられています。十周年記念を期してテーマについて内容の充実を図ります。
- (2) カルチャール教室について
会員が楽しめる学習科目を選択し、実施します。
- (3) サークル活動について

サークルの育成、発展を応援します。活動内容の周知、会員募集も会報やホームページを利用して積極的に行ないます。

- (4) 文化祭活動について

十周年記念文化祭を行います。実施についてはプロジェクトにより検討します。

- (5) J A S S クラブの活動

J A S S クラブの活動を支援します。

- (6) ウォークラリー月間の取組
「健康ウォークラリー月間」は実施します。スタンプラリーも期間中に予定します。

福祉活動の取組

- (1) 「全電通近畿社会福祉事業団」への「愛のキャンパ」を継続します。後援会活動について支援します。
- (2) ボランティア活動については学習を重ねながら恒常的に取り組みます。泉州ブロックの「愛の家」ボランティア活動と河内ブロックが参加するボランティア組織「みなみかわち」を支援します。なおボランティア学習会を担当委員会と検討します。
- (3) 使用済み切手、空き缶のタケ、牛乳パック等々福祉に関わる物資の収集、カンパ活動は事務局に収集用のボックスを用意して引き続き行います。

地域活動について

- (1) 組織内地域議員との交流
今春の自治体選挙において支援した各地議員との交流は、学習会活動報告会などを通して恒常的に行われています。今年度も充実強化に努めます。後援会組織にも参加します。
- (2) 連合大阪高退会東大阪地協の地域活動に引続き参画します。
- (3) ブロックの地域活動を支援します。

生活改善の取組

- (1) 退職者、高齢者の生活全般に関わる、年金・医療・介護など社会保障制度の充実改善に向けてN T T 労組、連合高退連と連携して取り組みます。
- (2) 確定申告に伴う相談会を実施します。

政治活動の取組

- (1) 政治団体「アビール21」については中央協の方針に従い、前年加入者は継続更新とし、今後会員拡大の活動を進めます。
- (2) 高齢者、退職者に視点をあてた政治改革をめざし、N T T 労組が支援する政治勢力の結集と、参院選選挙の勝利を土台とした総選挙を意識した、体制の確立を連合高退連と連携し取り組みを進めます。
- (3) 今年度実施される各種選挙については情報労連の方針にもとづき活動します。

平和運動への取組

- (1) 広島・長崎への平和ツアーは今年度も各ブロックの協力を求めながら取り組むこととします。三年間の行動は私たちの運動に様々な示唆を与えました。戦争の悲惨さ思ひ、被爆の惨禍を語り継ぎ風化させないために、平和な世界を願うこの活動は継続させなければなりません。

10周年記念行事

大阪支部協パーティー

10月26日(金)

リーガロイヤルホテル

会費 5,000 円

詳細及び参加呼びかけのハガキは別途全会員に送付いたします。

献鶴の折鶴運動は引き続き取り組みます。会員・家族の協力を積極的に求めながら千羽鶴の作成をしたいと考えます。さらに広島・長崎両県支部協との相互協力を大切にします。また連合・情報労連が進める平和四行動に協力し、学習会等取り組みを進めます。

(2) 平和学習会など地道な活動を継続、発展させていきます。

グループ連絡協議会との連携

N T T 労組の窓口として情報の周知、提供など、現退一致緊密な連携をもって臨みます。グループの構成員として企業本部の分会、部会との交流も図り、退職者の会の活動の周知に努め、加入促進に対する協力も努めます。また平和研修等学習会に参加協力します。

共闘活動について

- (1) 日本高齢者退職者団体連合に結束し、連合大阪高退会が進める各種活動に積極的に参加します。
- (2) 近畿各支部協が参画する近畿ブロック連絡会議に参加し、積極的に意見提起、提言を行います。

十周年記念行事について

十周年記念行事について様々なイベントの企画を具体的なチーム構成をもって取り組みます。

各種行事申し込み

大阪支部協 06-6451-8100
受付開始日10月1日(月)午前10時より

秋の太和路散策 約6km

11月17日(土)

雨天中止

雨天中止 奈良北部の天気予報
前日午後7時の降水確率40%で中止

集合時間 午前10時

集合場所 近鉄奈良線 西大寺駅

申込締切 11月7日(水)

行程 近鉄西大寺駅→秋篠寺→西大寺→垂仁天皇陵→

唐招提寺→薬師寺→西ノ京駅解散

その他 弁当、飲み物は各自持参(西大寺駅構内で弁当、飲み物販売あり)

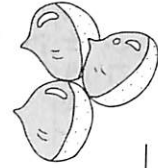
参加費 1,000円(入場料)

連絡先 今井 090-3056-3162

厨子 090-9097-6580

白石 090-7101-9518

河内ブロックがお世話します。



紅葉ハイキング in 嵐山



集合場所：阪急「嵐山駅」 AM10:00集合

雨天：当日午前7時の京都地方の降水確率

40%以上で中止

携行品：弁当・雨具・保険証等

申込締切：10月12日(金) 16時

ご案内：梅田発快速急行 桂(乗換) 嵐山着

8:49 9:30 9:37

9:06 9:46 9:53

北摂ブロックがお世話します。

11月22日(木)

雨天中止

JASSだよ

JASSくらぶの本部役員に理事として

NTT 労組、中央執行委員長、森嶋 正治さんが就任されました。

天満、天神、繁昌亭は依然大好評です

10月は満員

11月15日(木) は10名募集します

12月7日(金) は10名募集します

淀川市民マラソンのボランティア活動に参加してみませんか

日時 11月4日(日) 8:30集合～17:00

場所 京阪「守口市駅」東改札口

Tシャツ・弁当・お茶が支給されます



第10期パソコン教室生徒募集

1、時期と内容 1 回ごとの完結型とします

第1回 11月19日(月)17:00～ 「エクセルで作る地図」について

第2回 11月26日(月)17:00～ 「写真の加工いろいろ」について

第3回 12月3日(月)17:00～ 「自分のブログを作ろう」について

第4回 12月10日(月)17:00～ 「お気に入りを利用して」について

2、費用 1回500円とし、参加の都度徴収

3、募集定員 20名

4、募集締切 10月20日 16時

訂正とお詫び

8月15日号3面「代読ボランティア募集」記事中の電話番号が間違っております。お詫びして訂正いたします。

内容：視力障害者の方々に対する電話による代読

場所：NTT土佐堀別館3階

活動日：月～金 午前10時～16時

募集締切：10月末日

連絡先：ともしびの会事務局

電話：06-6445-8370

お願い

大阪支部協議会の会費が、
未納の方がおられます。
早急にお支払いいただきます
ようお願いいたします。

お知らせ

いきいき講座日程の変更

10月16日の終了式(繁昌亭)は

10月15日(月) 午前10時

(繁昌亭)に変更となりました。

(受付9時30分)

下津井の蛸づくしグルメ帰り旅行

◆集合場所 JR環状線大阪城公園駅改札出口

◆集合時間 午前8時30分集合・出発(時間厳守)

◆定員 50名(先着順)

◆参加費 7,000円

(会員外8,000円)

◆申込 会員外の申し込みは1名とします

◆申込締切 11月2日(金)午後4時までに支部協へ

06-6451-8100

◆行程 JR大阪城公園駅前→下津井(タコ昼食・散策)→

閑谷学校(紅葉・見学)→大阪駅帰阪(18時45分頃)

◆その他 ①参加者には別途「振込用紙と案内状」をお送りします

②持参品：健康保険証(写)

なにないブロックがお世話します

11月29日(木)

雨天決行

グループ連絡だよ

職場や家庭に伝える 戦争を風化させないために 青年31名

8月24日～25日の日程で広島県の大久野島へ、大阪・和歌山・愛媛グループ連絡協議会合同の平和行動として、frage連絡会(青年組織)のメンバー31名の参加で平和研修会「ピースin大久野島」を取り組みました。この取り組みは日本の戦争被害国という歴史だけでなく、加害国としての歴史を自分の足、目、耳で知ってもらうことを目的に行いました。

大久野島では①1929年に毒ガス工場が設置され1945年の敗戦を迎えるまでの16年間、陸軍兵器工場として、6,616トンの毒ガスが生産されたこと②毒ガス工場で働く労働者の多くが被害にあったこと③毒ガスの半分以上が兵器として中国大陸で使用され一万人もの死者が出たこと④敗戦時に日本軍が国際条約に違反した毒ガス使用の事実を隠すため、中国の畑、川などに毒ガス弾を捨てて帰ったこと⑤そのために中国ではいまだに農作業や各種工事等で誤って毒ガスを浴び、2,000人もの被害者が出ていることなどを学びました。

最後に、現役組合員の中で戦争体験者が居なくなった現在、戦争を風化させないために、それぞれ学んだことを、職場や家庭に伝えることを参加者全員で確認し今回の平和行動を無事終了しました。

河内ブロック

連合大阪高齢退職者の会東大阪地区協議会第6回総会が、8月18日(土)14時から東大阪市立社会教育センターで代議員49名出席のもと開催されました。

開催にあたり、夢にまで見た保革逆転が参議院選で実現した。しかしこれからが正念場であり、高齢者への負担増と年金給付の削減は我慢の限界にきている。民主党の参議院選の勝利の上に立って、衆議院の解散・総選挙に追い込み政権を変えねばならない。また、9月に東大阪市議員選挙がある、民主リベラル議員6名が当選することを願うと力強い挨拶があり、来賓には連合大阪高退会三ツ木事務局長をはじめ多くの方々のご挨拶を受けました。

その後会議では一般経過報告・2007年度活動方針等満場一致で承認決定され、役員選出では引き続き副会長に加戸幸男、幹事に田中康夫が選出されました。これからも東大阪地協の活動に皆様方のご支援宜しくお願いいたします。

泉州ブロック

みなさんとともに歩む泉州ブロック2007年！

大阪支部協の活動方針をベースに、泉州地域の特徴を活かし、力を合わせて取り組めます。

◆継続した取り組み

- 1、平和運動 ①折鶴を折ろう ②献鶴ツアーに参加しよう
- ③平和学習会と平和交流会に参加しよう
- 2、知的障害者総合福祉施設「愛の家」と「工房みさき」へのボランティアに積極的に参加しよう
- 3、ふれあい共同農園を通じて汗を流そう
- 4、押し花造りを通じてボランティアと会員相互の意思疎通に役立てよう
- 5、暮らしと政治学習会に参加しよう
- 6、会報の手配を通じて、会員とのふれあいを深めよう
- 7、グラウンドゴルフ・書道・硬式テニス各サークルの活動を活性化させよう
- 8、レクリエーション、諸行事に積極的に参加しよう
- 9、ホームベージュ活動を充実させよう
- 10、懇親パーティーに結集しよう

●新たな取り組み

地域（岬・多奈川・堺市南区・岸和田市）とのつながりをさらに強めよう。

▼2007年8月現在のブロック委員

東 佑吉・荒木範之・淡田照子・石堂光夫・植松 茂・岡本安弘
小田トモ子・嘉戸栄子・上江久子・川崎孝子・河霜昭子・河辺四郎
岸 治良・木野晴美・小山 實・坂田平治・清水祐子・谷口 勝
辻林正好・中井千恵・中林喜美子・中村しげ子・中本邦一
南部キミ子・登 文男・畑江 武・林 良次・廣道 襄・福西輝男
藤原 秀・丸山嘉子・満塩静雄・源 勝子・村上 仁・山田忠夫
山本慶次郎・吉川律子

泉州ブロックホームページ <http://www.13.ocn.ne.jp/~sensyuob/>

すまじに「眞福」をお祈りします

新しい仲間です

中山 隆 2007年6月11日

妹尾	勲、中川	哲司、斎藤	茂
鷺岡	廣一、篠原	徹、倉本	栄治

北摂ブロック

「見事な開脚！ 橋本智恵子さんにインタビューー」

菅野 初美

【橋本】何の因果か、若くして腰痛に見舞われ鍼灸、カイロプラクティック、その他いろいろの治療を試みたもののすきりせず、水泳・卓球・ヨーガ・エアロビクス・3B体操（これはかなりの年月通いました）などをやりました。しかし何をしても中途半端で物にならず、なんとしても体を柔軟になくしては腰痛は楽になりません。その後、後輩の勧めで体操教室に入り、先生はとても綺麗な方で、逆立ち、開脚が見事なものでした。

それで私も毎日風呂上りに逆立ち開脚を始め苦節10年、ようやくでき
るようになり、今通っているジムでは若い人達から老後の目標は私だと
言われ、まだ若いものが嬉しいような複雑な気持ちです。

体力検定では、柔軟に限り20代と比べて少し嬉しくなりました。逆立ちでは首を痛めるので、かなりの準備運動が必要なため今はしておりませんが、開脚・縦開脚・アamal歩きはもちろん、体は殆んど二つ折りになります。80才を過ぎても今の状態を保てるよう精進したいと思っています。



【菅野】お話をお聞きして、退職後もいきいきと健康に過ごせるように、橋本さんを見習い、何事も三日坊主に終わらないようにしなければと思います。継続は力なり！

なになにブロック

納涼天神祭り懇親会をお世話させて頂いて

鳥山 廉太郎

今年には花火をじっくり見ながら食事をしたいと思い、大阪駅前第3ビルを選びました。大阪の祭りを代表する天神祭りのクワイマックスを飾り、なにわの夜空をはなやかで美しく、雄大な奉納花火がご観覧頂けずでしたが、32階からだと花火のベストポジションとはいいがたく、皆さんのご期待に添えなくて残念！しかし、食事については創作料理ながら、旬の素材を使った特別コースをご用意しましたので、ご満足頂けたのではないでしょうか（自己満足）お店においても、天神祭りでは最大の利益があり大変喜んでおられました。ところで、天神祭りでは欠かせない所作のひとつの「大阪じめ」は船渡御で船がすれ違うたびに、挨拶として行われます。（当日、配布の「天神祭よもやま話」参照・資料提供・なにわブロック波多野さん）

やり方は ①打ちまーしよ。チョンチョン
②もひとつせ〜。チョンチョン
③祝うて三度。チョ・チョンが

来年に備えてやってみましょう。

集稿原OB泉河摄影

字数: 400字以内
 内容: 高齢者がいきいきと生きていくために勇気づけられるもの
 締め切り: 奇数月15日

大阪支部協の動き

(八 月)

- 二 日 全国支部協事務局長会議
- 三 日 グループ連絡協議会幹会
- 四 日 北摂ブロック委員会
なにわ淀川花火鑑賞会
- 五～六日 広島平和行動参加 (二名)
- 七～九日 長崎平和行動参加 (五名)
- 七 日 いきいき講座 (文楽観賞)
- 八 日 JASSグラウンドゴルフ (白鷺)
- 一〇日 なにわブロック委員会
JASS繁昌亭
- 十一日 JASSグラウンドゴルフ (京橋)
- 十七日 「摂河泉OB」編集委員会
- 二十二日 第十一回幹事会
- 二十三 日 グラウンドゴルフ (河内同好会)
- 二十四 日 近畿Bグラウンドゴルフ実行委員会
- 二十八 日 近畿高退会総会
- 三〇日 四ブロックGCサークル打合せ
- 三十一 日 北摂ブロック委員会

(九 月)

- 三 日 支部協三役会議
- 一〇～十一日 熊野古道ハイイクと高野山(泉州)
- 十三日 河内ブロック委員会
泉州ブロック委員会
- 十四日 岸和田だんじり祭り
JASS繁昌亭
- 十八日 いきいき講座
- 二〇～二十一日 中央協全国総会 (名古屋)
- 二十一日 カルチャー教室 (水豊画)
なにわブロック委員会
- 二五日 十周年記念パーティー打合せ
高退会幹事会
- 二六日 第十二回幹事会
- 二七～二八日 支部協一泊旅行 (伊良湖方面)
- 二八日 囲碁大会
- 二九日 中井国芳後援会役員会